



令和2年6月1日

各位

会社名 カワセコンピュータサプライ株式会社
代表者名 代表取締役社長 川瀬 康平
(コード 7851 東証第二部)
問合せ先 最高財務責任者 糸川 克秀
(TEL 06-6222-7474)

当社株式の時価総額に係る猶予期間の解除についてのお知らせ

当社株式は、令和2年5月において月間平均時価総額及び月末時価総額が10億円以上となり、東京証券取引所の上場廃止基準に該当しないことになりましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社株式の時価総額について

当社株式は、令和2年3月の月間平均時価総額及び月末時価総額が10億円未満となり、東京証券取引所有価証券上場規定第601条第1項第4項a本文(時価総額)に定める上場廃止基準に係る猶予期間に入りましたが、令和2年5月における月間平均時価総額および月末時価総額が10億円以上となりましたことから、東京証券取引所の定める上場廃止基準に該当せず、猶予期間入りの指定が解除されることとなりました。

(ご参考)

- ① 当社株式の令和2年5月の月間平均時価総額 1,020,246,666 円
 - ② 当社株式の令和2年5月の月末時価総額 1,093,920,000 円
- (令和2年5月29日終値212円×令和2年5月29日上場株式数 5,160,000株)

2. 今後の見通しについて

一般の新型コロナウイルス感染症の感染拡大に関し、国内における緊急事態宣言は一旦解除されたものの、国内経済活動が受けた打撃は大きく、今後もその余波は続くものと予想され、経済活動は不透明な状況となっております。当社におきましても、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、受注案件の延期や中止、取引先の企業活動停滞による帳票・販促品の需要減少等々の影響が徐々に売上高へと現れつつあります。現状では、令和2年5月22日に公表しました「令和2年3月期 決算短信(非連結)」における業績予想にも記載しましたとおり、今後開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

今後も引き続き東京証券取引所における上場を維持するよう最大限の努力をしていくことはもとより、企業価値の更なる向上に取り組んでまいります。株主の皆様をはじめ、関係者の皆様にご多大なご迷惑とご心配をおかけいたしました。引き続き格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上